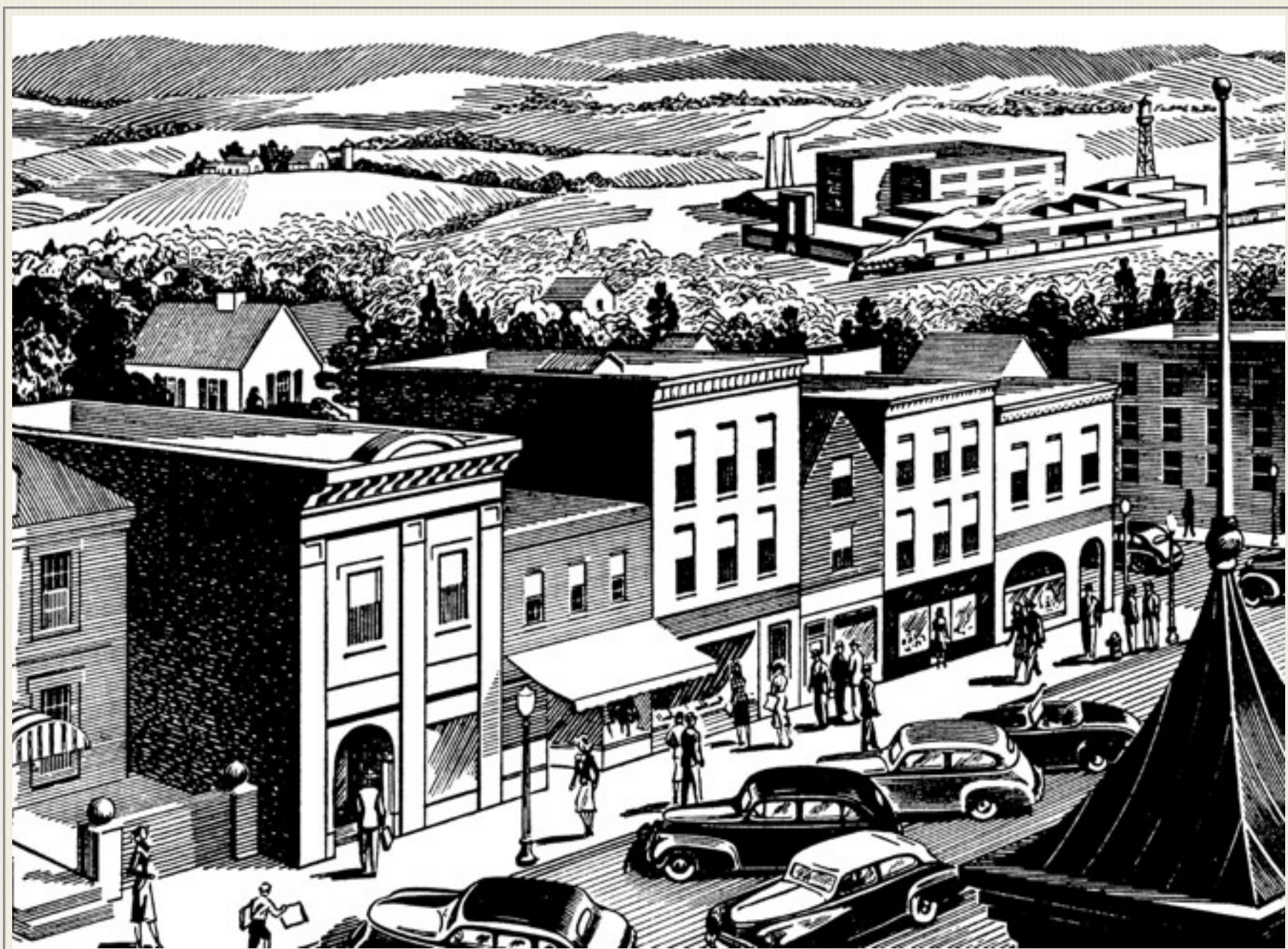

Inkscape

LUMBERMILL'S NOTES





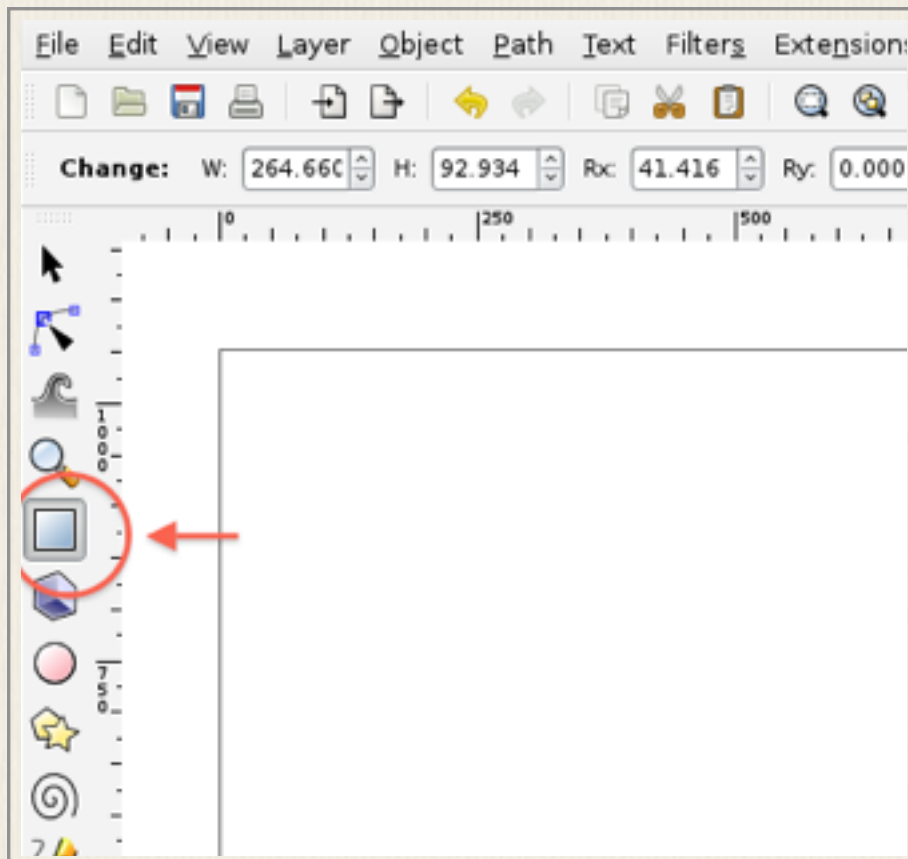
Inkscapeの基礎と作例

作例 1：立体感のあるボタン

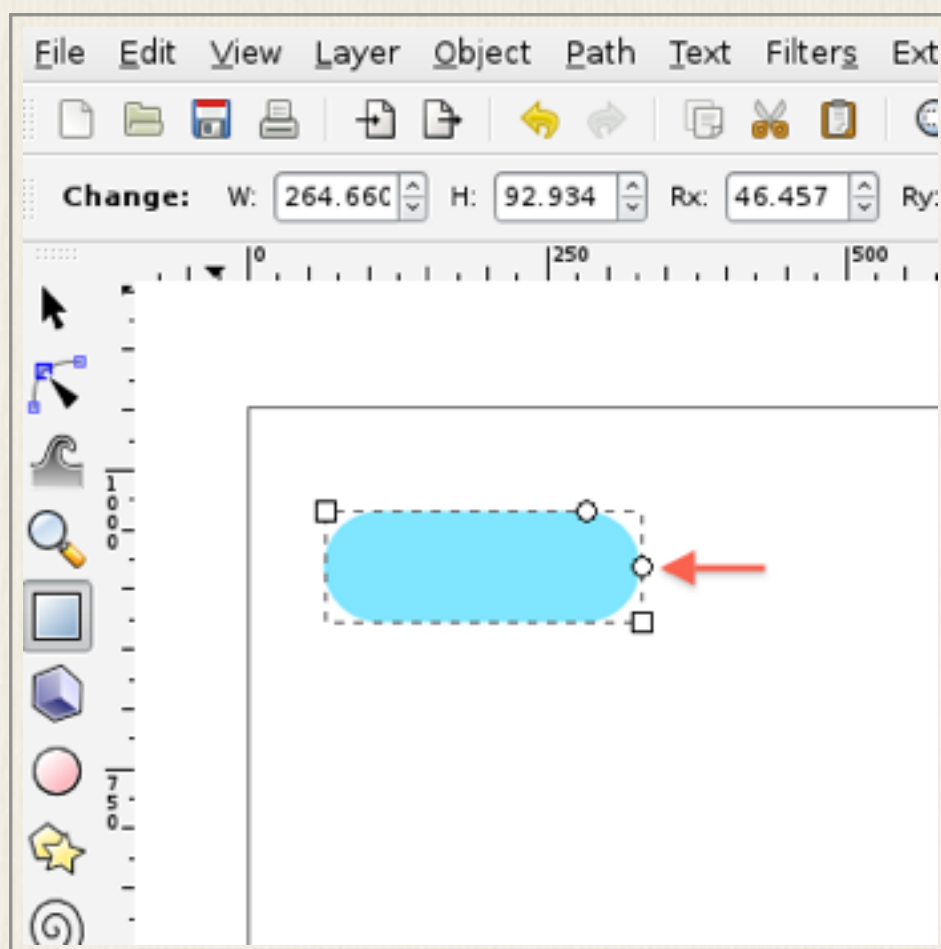
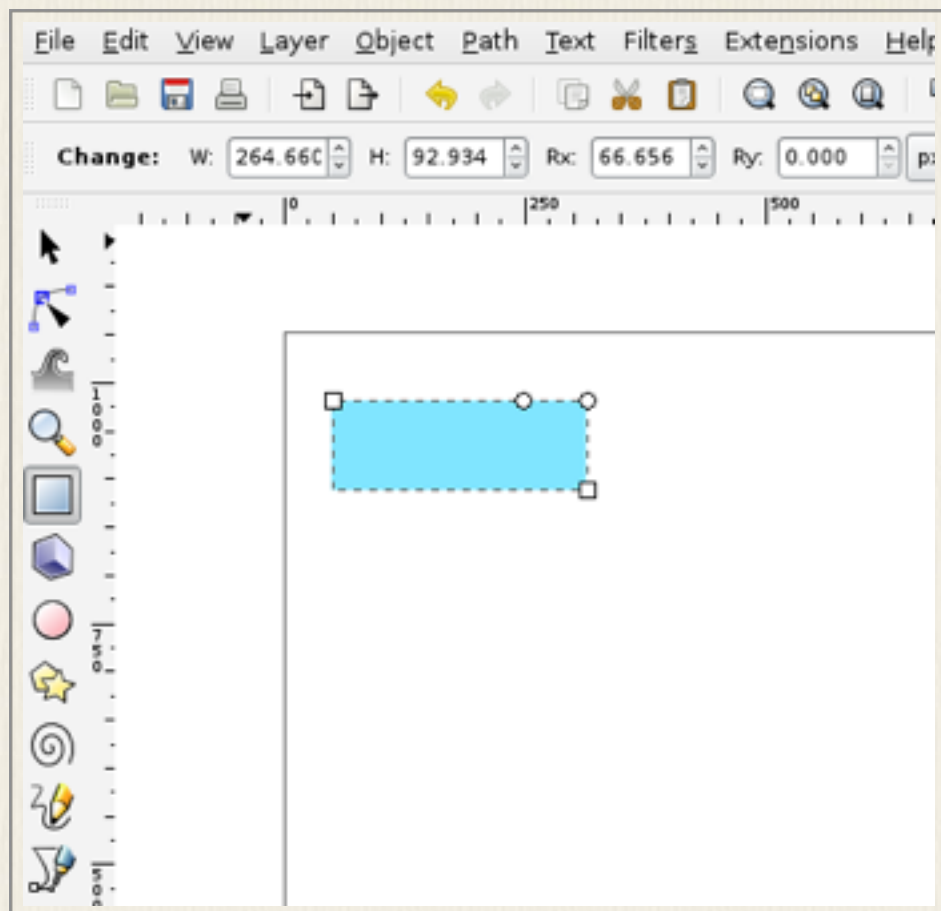
以下のような簡単なクリックボタンを作ってみましょう。



まず、左のツールバーから□ツールを選択して長方形を描きます。

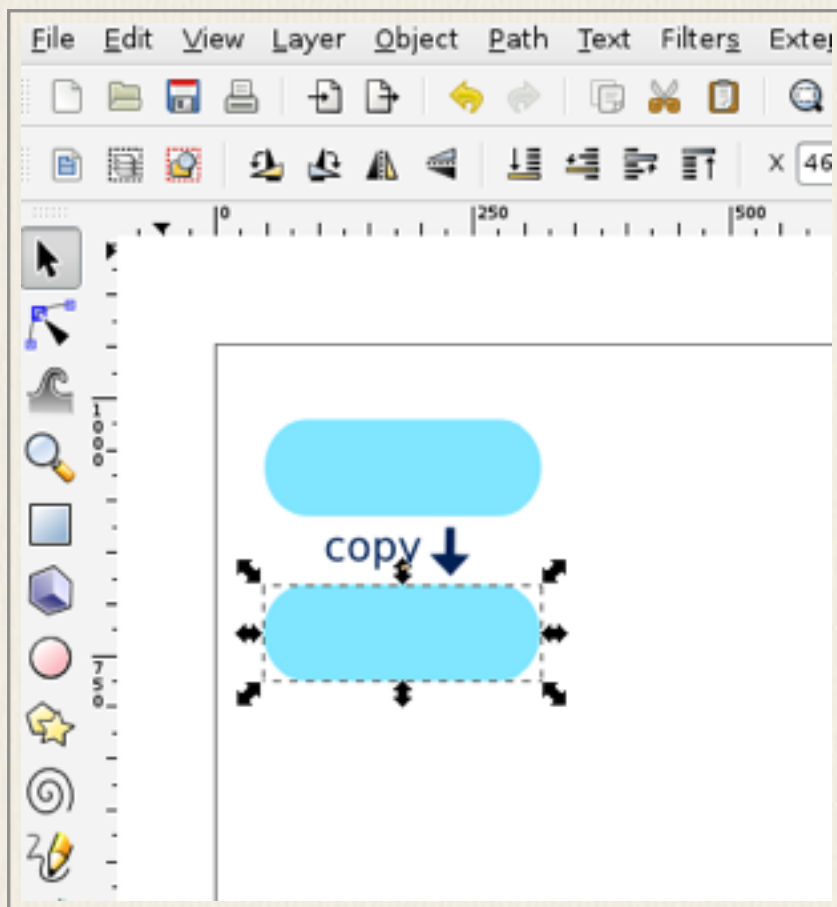


長方形を描き、□ツールのままにしておくと右上に○印が2つ表示されます。その2つの○印の右側を下にドラッグすると長方形の角が丸くなります。

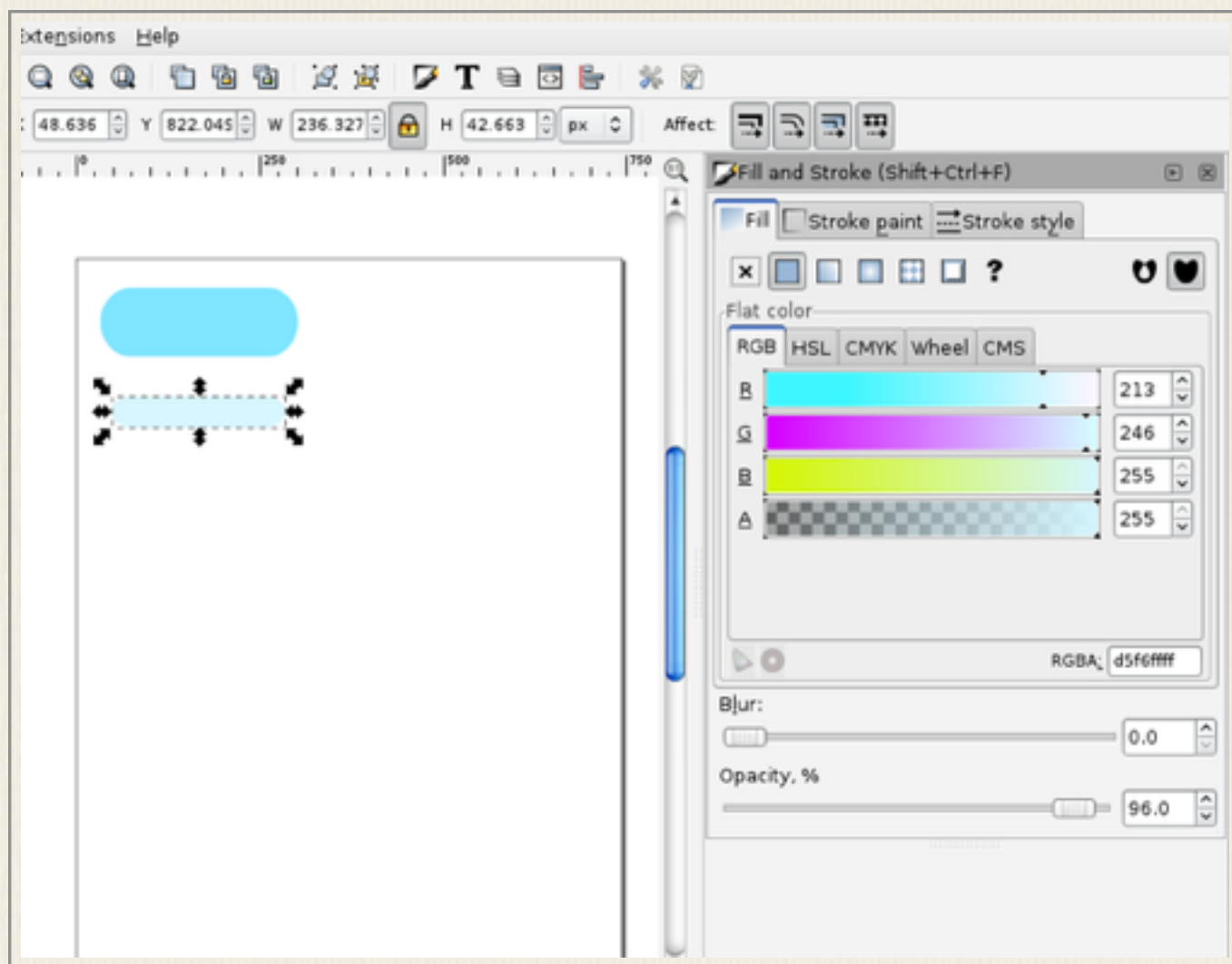


次に左上の選択ツール（矢印ボタン）でオブジェクトを選択し、control+Dで複製します。

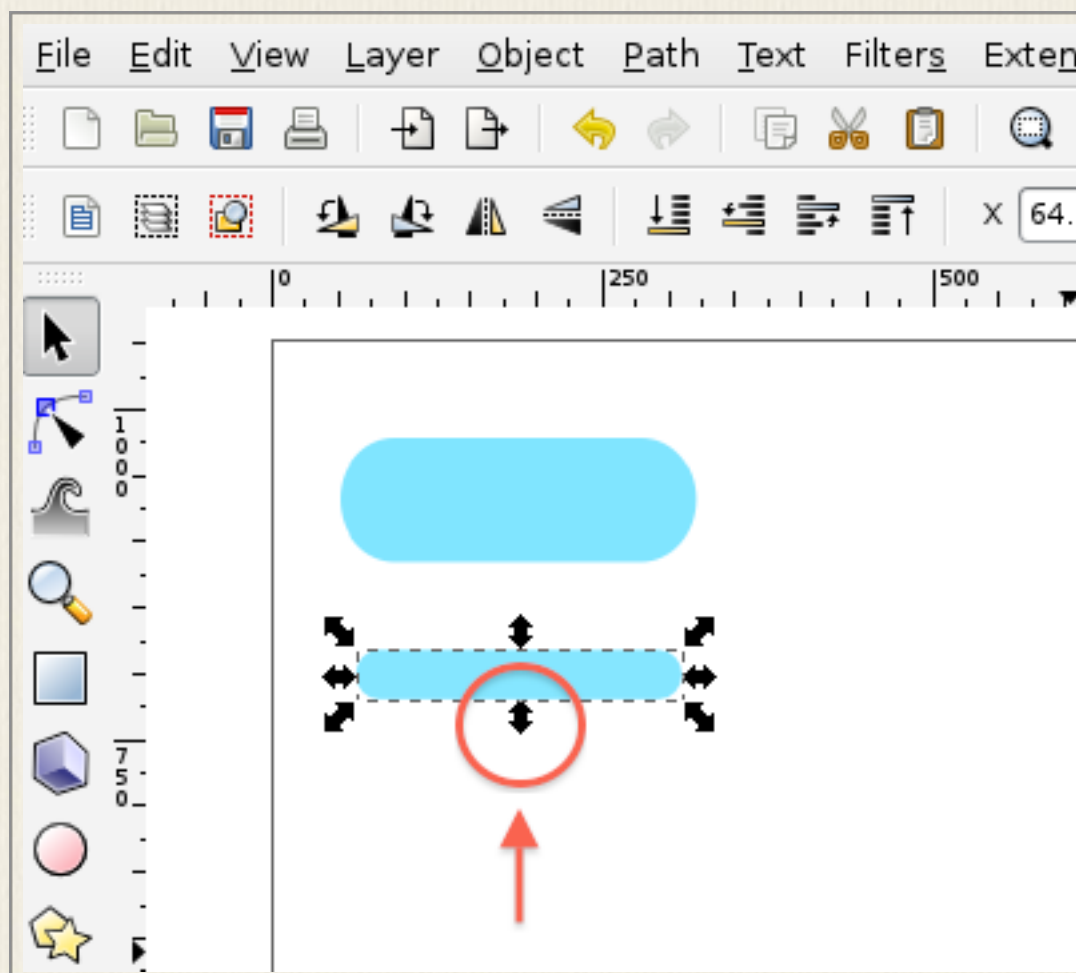
※ここでおさえおきたいポイント→inkscapeのショートカットボタンはcommandではなくcontrolボタンを使用します。



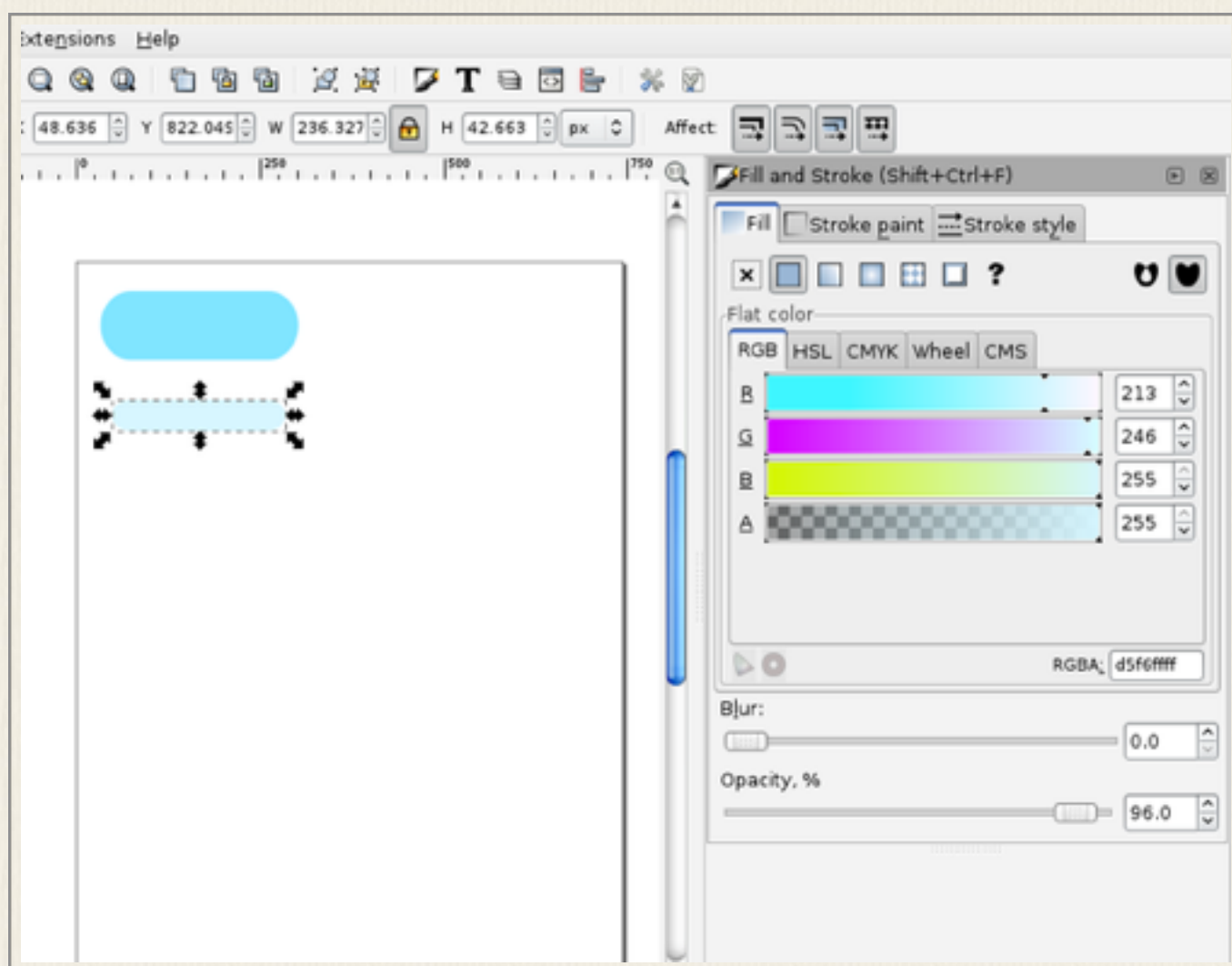
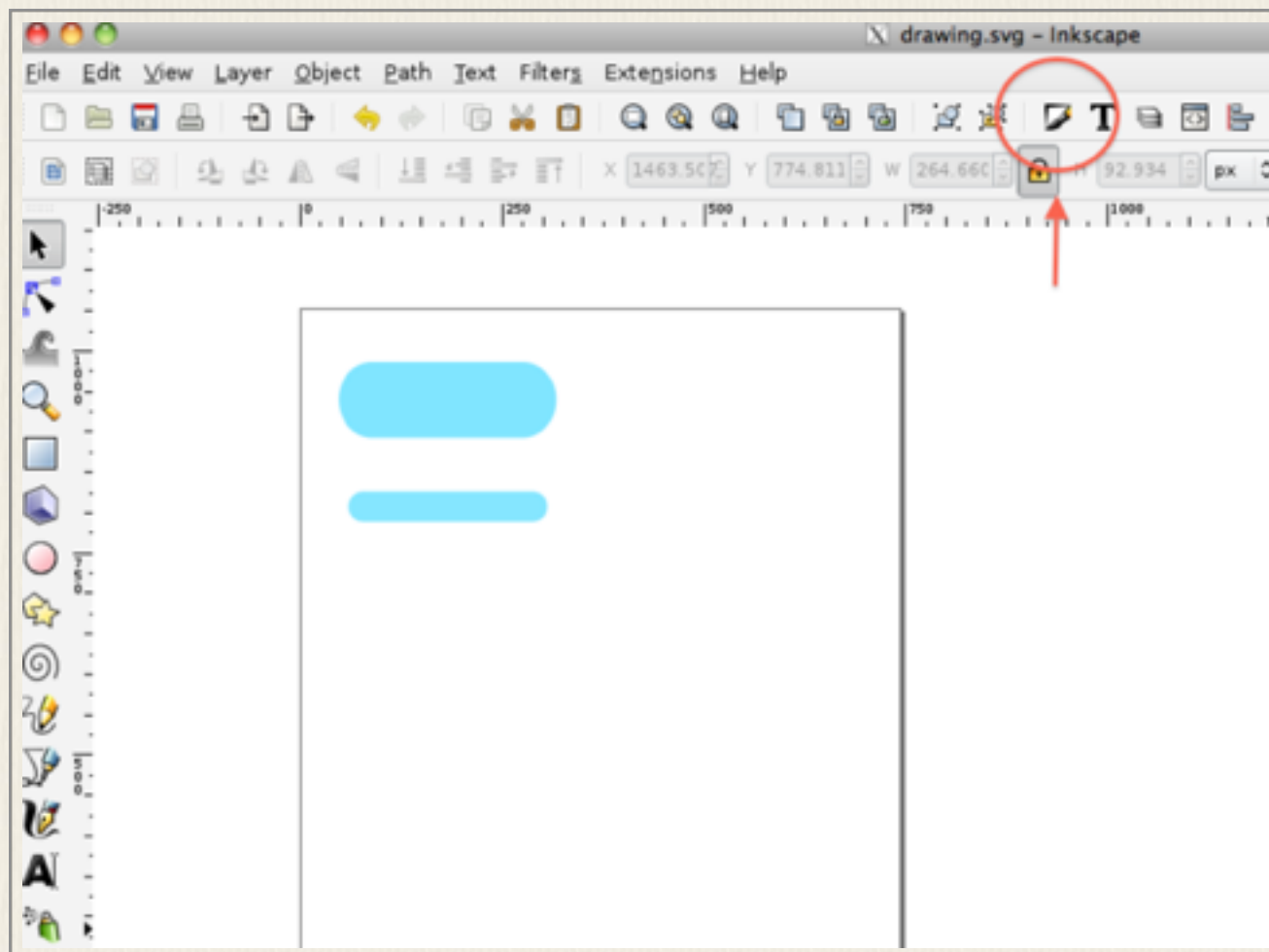
コピーしたオブジェクトを選択し、下方向の矢印を上へドラッグして最初に作ったオブジェクトより細長いオブジェクトを作ります。



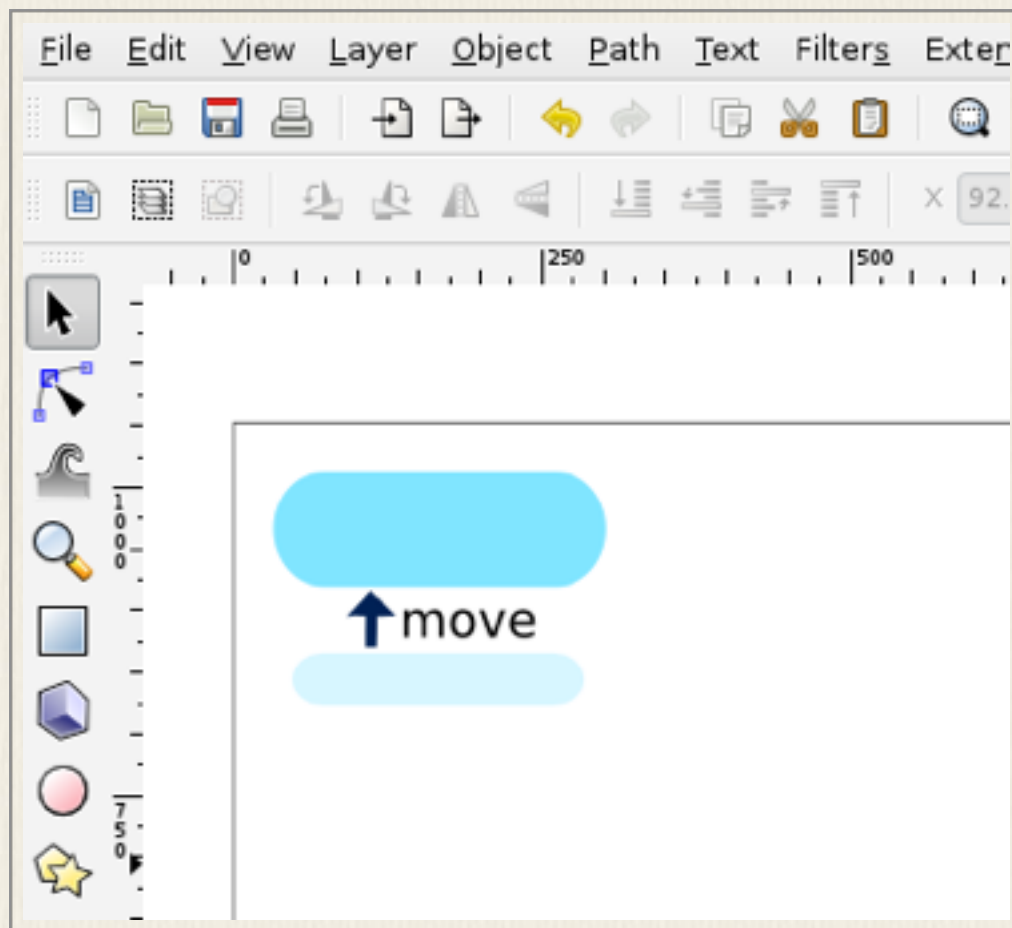
次に上部ツールバーから下図のボタンをクリックすると色の変更ができるウィンドウが表示されます。



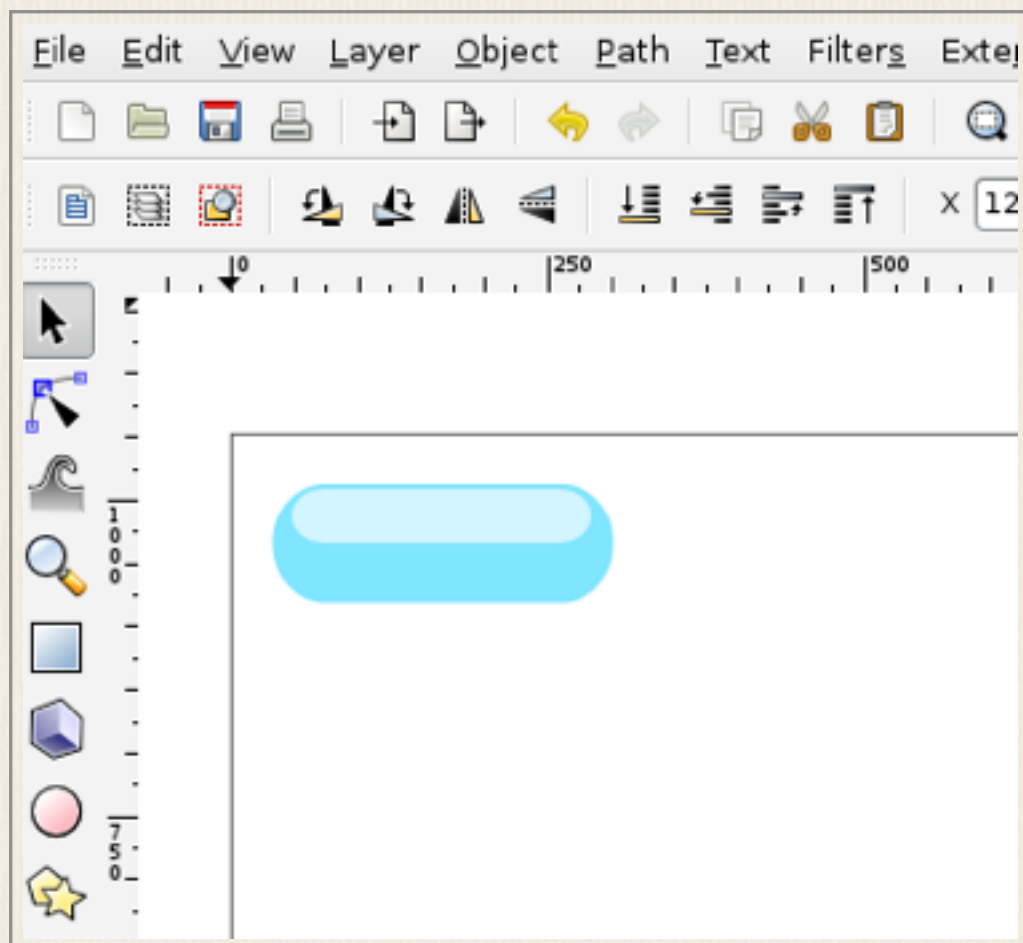
コピーしたオブジェクトを選択し、少し薄い水色に変更します。



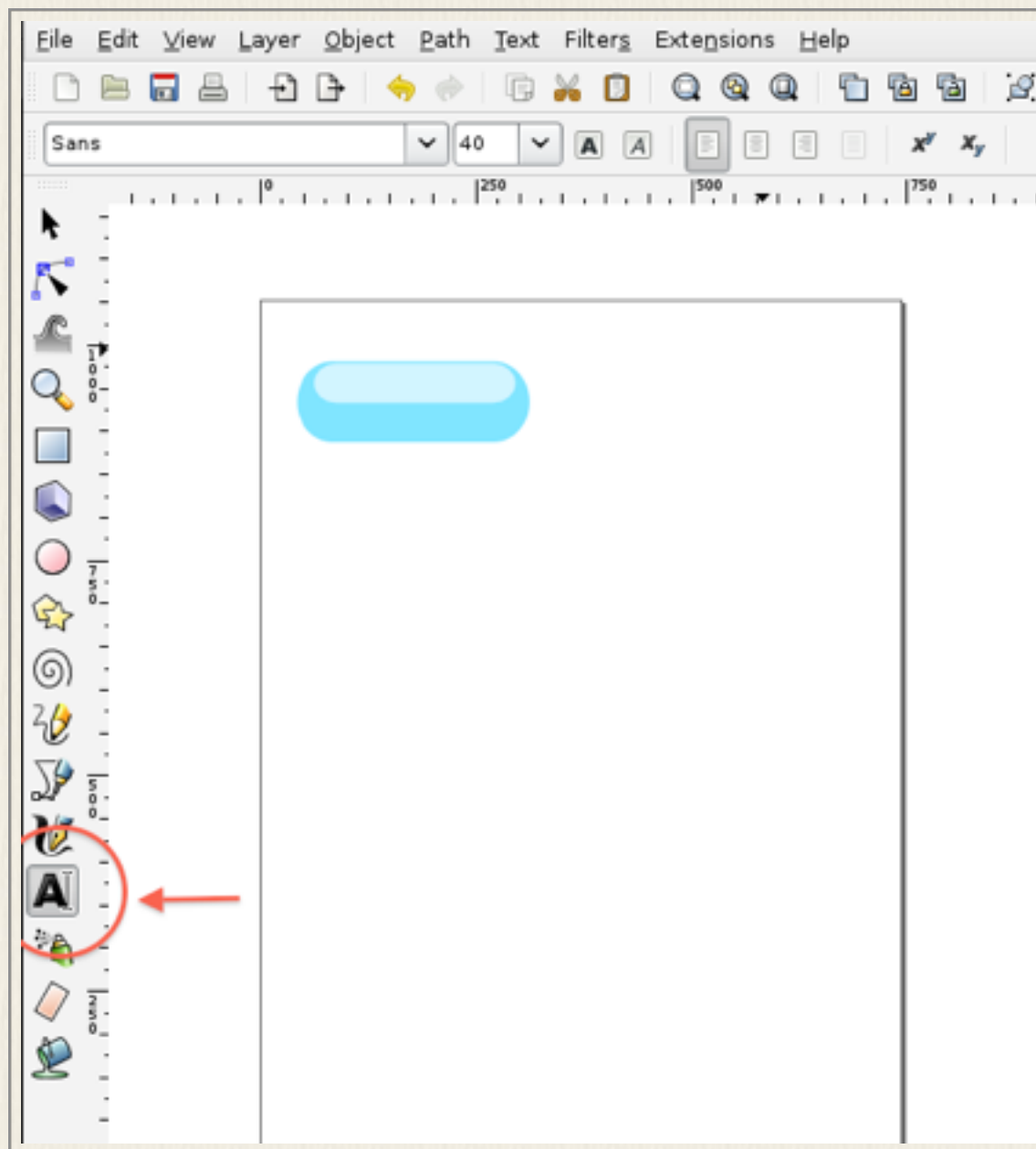
色を薄くしたオブジェクトを最初のオブジェクトの上部に重ねて立体感を出します。



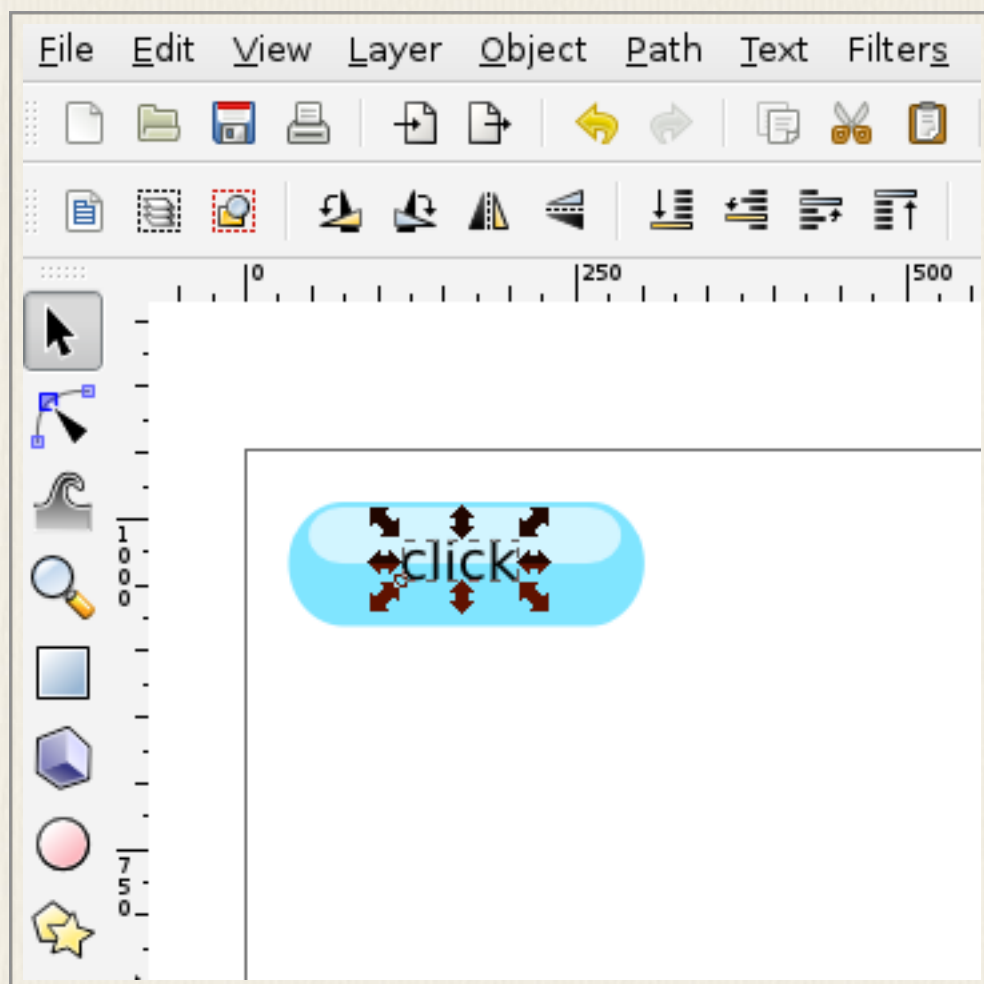
これで立体感のあるボタンの形が出来上がりました。



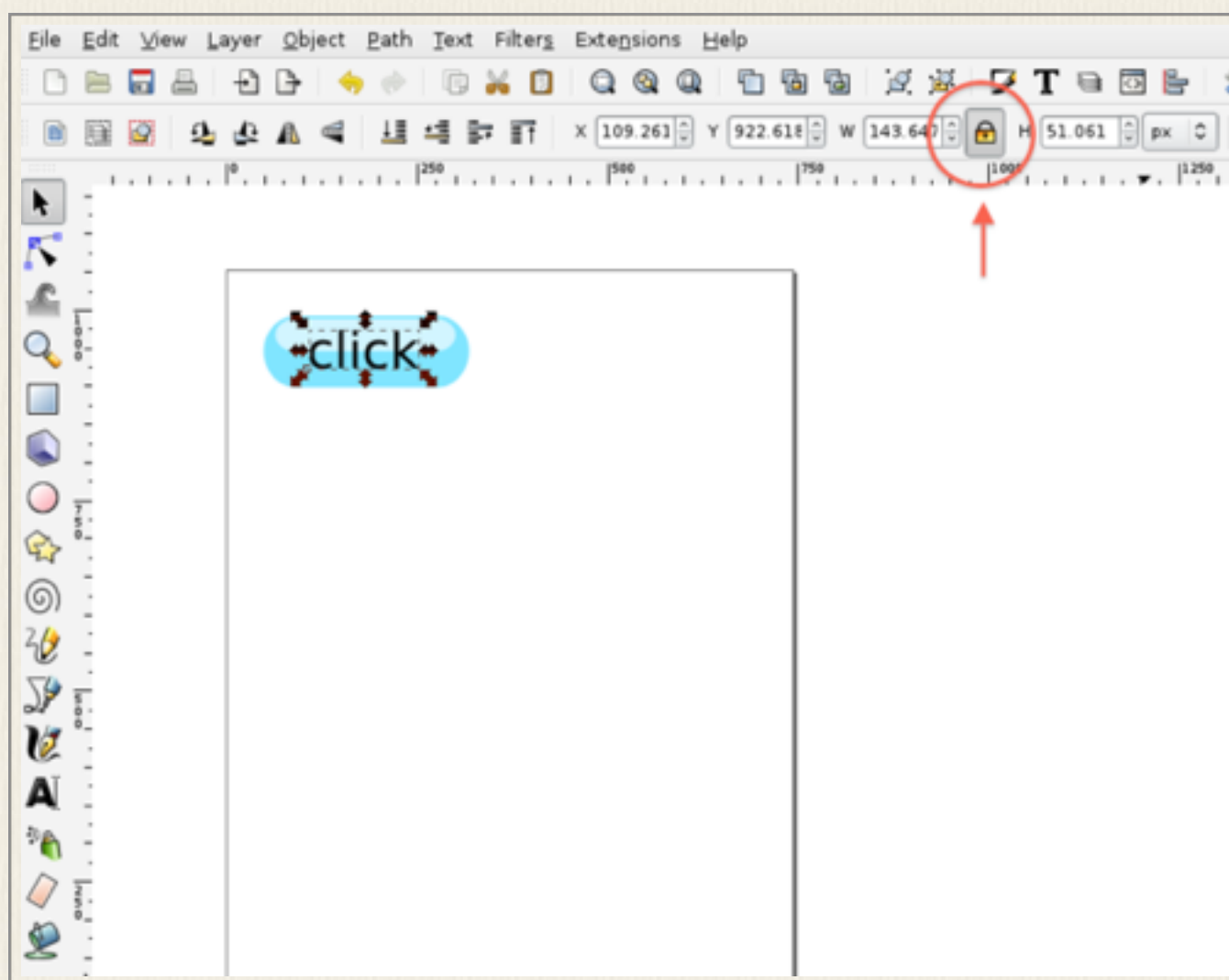
次に文字をいれます。文字は左のツールボックスの「A」と描いてあるボタン（下図参照）を選択します。



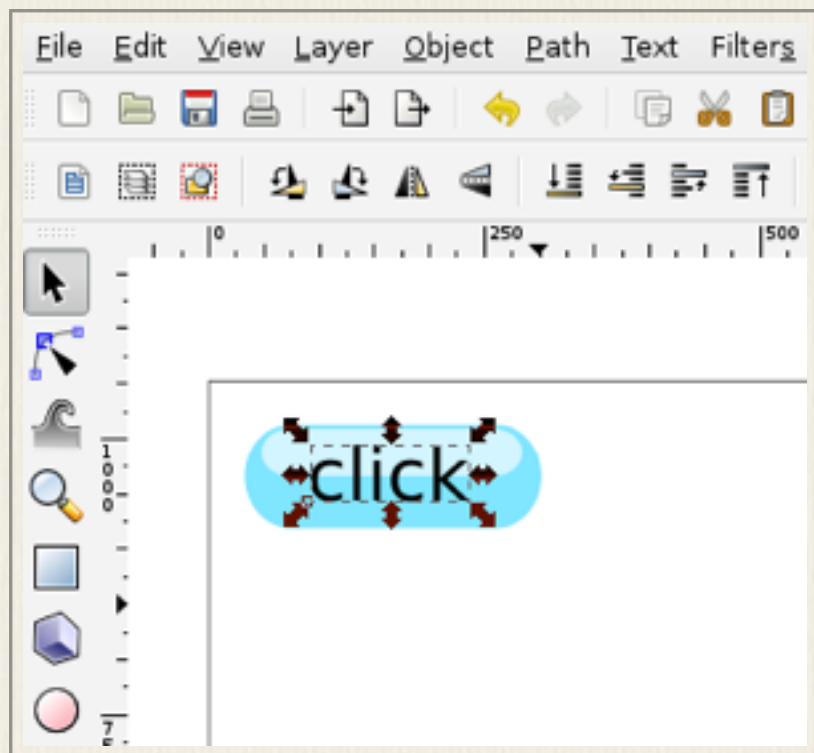
先ほど作ったオブジェクトの上でクリックしてキーボードで「click」と入力します。



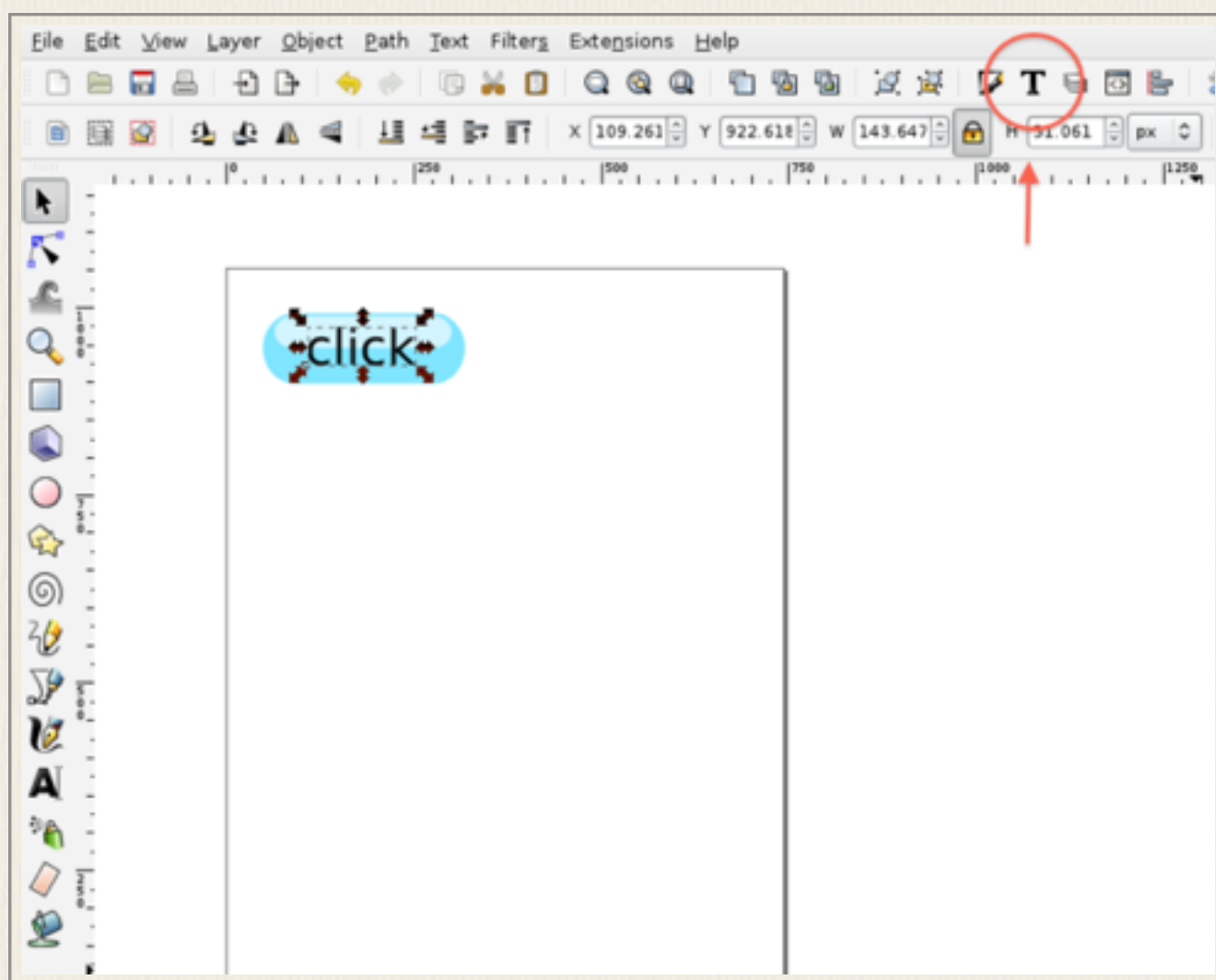
比率を変えずに大きさを変えたいので、上部ツールバーの鍵マークをクリックして比率を固定します。



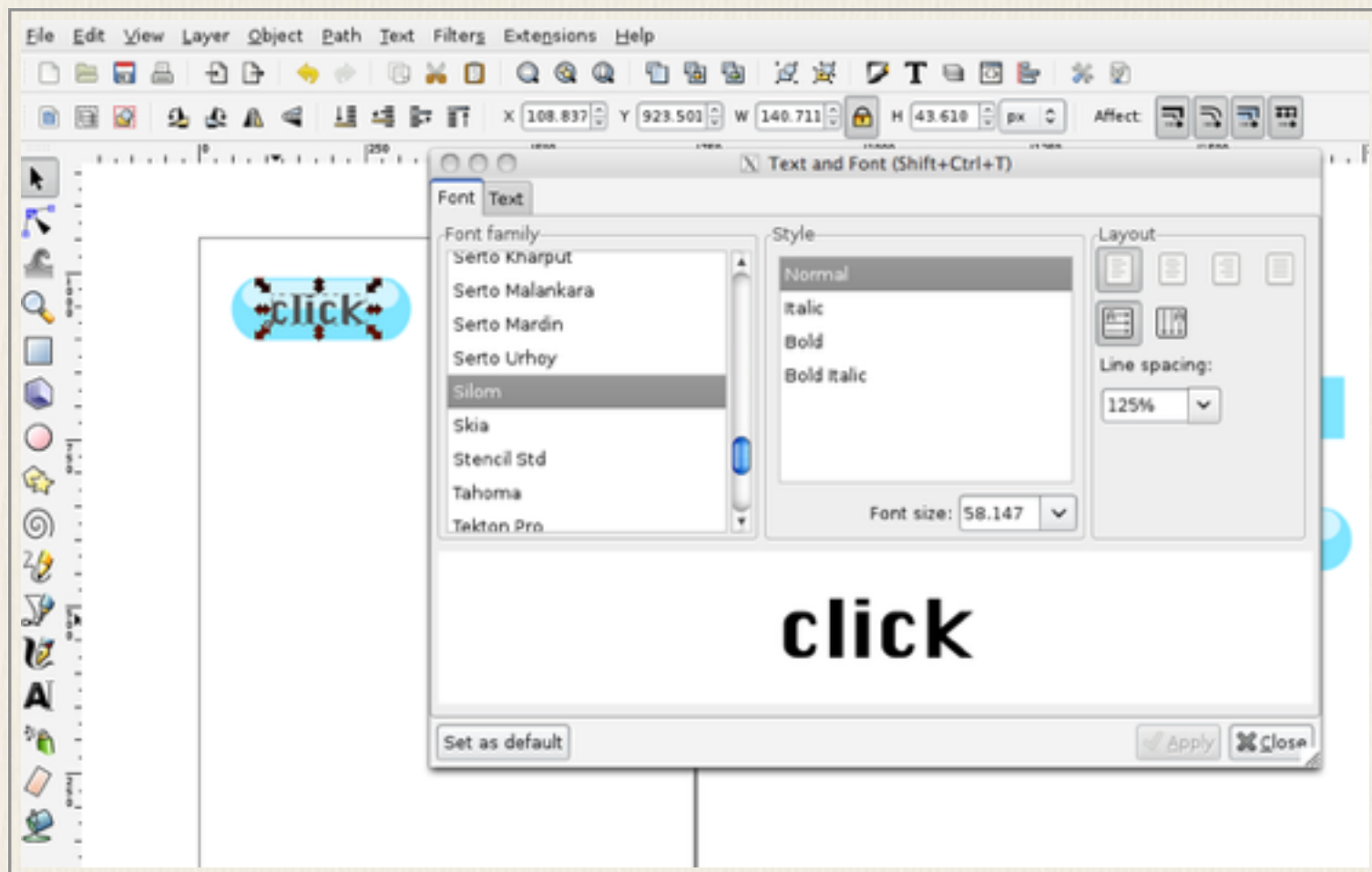
ボタンに合うよう、矢印を調節して文字を適当な大きさにします。



最後に書体をかえます。上部ツールバーの右側にある「T」のボタンをクリックします。



するとFontのウィンドウが表示されますので、そこで好みの書体を選択して決定して下さい。ここでは「silom」という書体を選択します。



立体感のあるクリックボタンの完成です。

